

コロナ禍の中 ファシリティの品質 を考える

品質評価手法研究部会

2020年11月25日

秋の夜学校

本日のお話

1. ファシリティの品質評価の考え方

- ▶ ファシリティの3つの評価
- ▶ 品質評価の7つの評価軸
- ▶ 評価票の例

2. 感染症拡大防止対策

ファシリティマネジャーができること・備えるべきこと

- ▶ 感染拡大防止のための行動を促進
- ▶ ハードによる対策
- ▶ 複合災害に備える

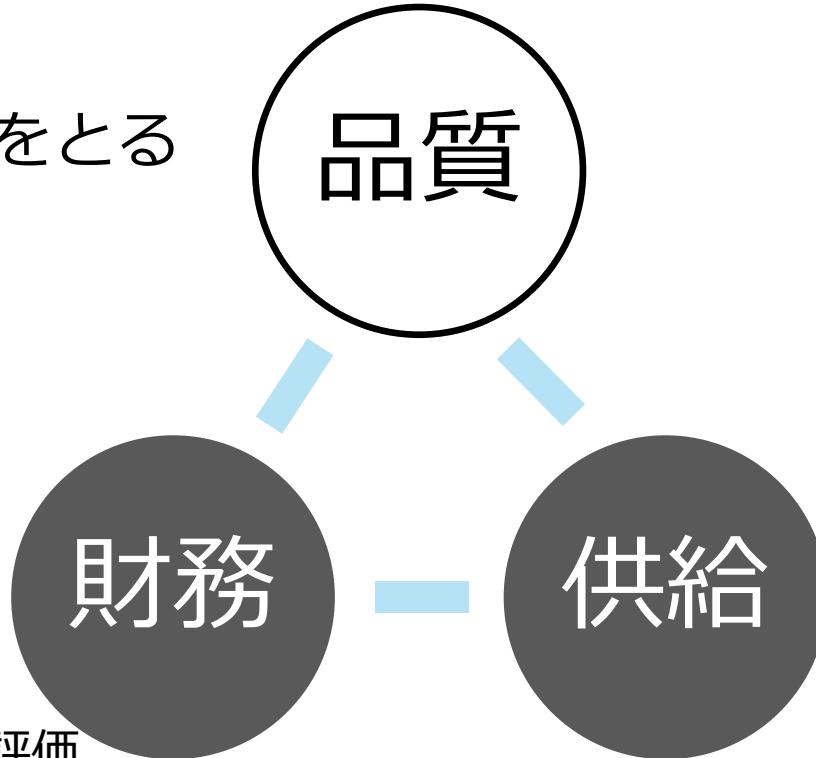
3. 品質評価手法研究部会の活動

- ▶ 今年のテーマ：日本らしいFMとは何か
- ▶ 部会の実態

ファシリティの品質評価の 考え方

ファシリティの3つの評価

3つのバランスをとる



ファシリティコスト評価
施設資産評価
施設投資評価
ライフサイクルコスト評価

施設面積の高級評価
施設利用度評価
サービスの供給評価

品質評価軸（7つの視点）

- ・評価項目を作成する際には欠けている視点（軸）がないように心掛ける
- ・どの視点（軸）に比重をおくかはファシリティの特性や経営判断によって異なる
- ・「安全性・信頼性」は、どのファシリティでも最も重要視しなければならない視点（軸）である



品質評価軸（7つの視点）

安全性・信頼性

- ・災害（自然災害・火災・犯罪など）への備えと被災時の対策
- ・犯罪に対する備え

快適性・機能性

- ・建築的な環境（音・熱・光・空気環境・空間の設え）、家具什器等
- ・居住性・保健性

耐用性・保全性

- ・変化に対応できる柔軟性
- ・行き届いた清掃・保守点検

環境保全性

- ・LCA（ライフサイクルアセスメント）・省エネルギー・温室効果ガス対策など

社会性・品格性

- ・企業イメージ（社内外に対し企業価値の理解・共有を深める）
- ・地域への影響（地域特性への配慮、地域活性化への貢献）

多様性

- ・多様な利用者への配慮（年齢差・性差・体格差・障がいの有無・宗教など）
- ・バリアフリー ⇒ ユニバーサルデザイン

心理配慮性

- ・利用者が不快感を覚えない、または大切にされていると感じられる、自然な心配り（香り・色彩計画、絵画・植栽の配置、生活備品の配置・補充、行き届いた清掃）

『公式ガイド ファシリティマネジメント』の分類とは異なります。

ファシリティ

- ▶ 官庁施設
 - ▶ 地方自治体の施設
 - ▶ 事務所（オフィス）
 - ▶ 医療施設
 - ▶ 教育施設
 - ▶ 研究施設
 - ▶ 生産施設
 - ▶ 物流施設
- 商業施設
 - 宿泊施設
 - 美術館
 - 水族館
 - 産業インフラ（道路・トンネル・橋梁・鉄道・港湾・空港・ダム）
 - 生活インフラ（上下水道・公園など）
 - 住宅

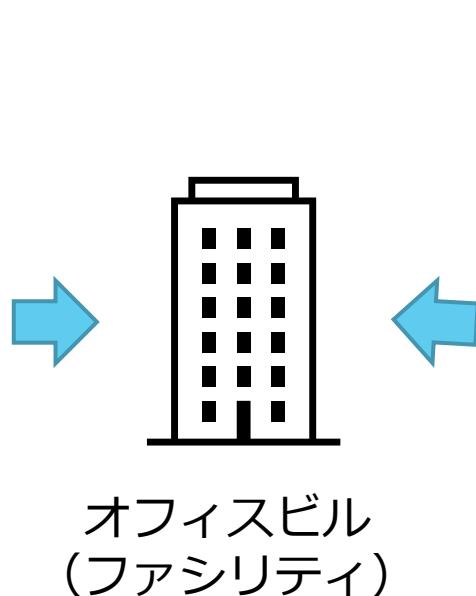
品質評価の留意点

使う人とマネジメントする人の**両方の視点**で評価する

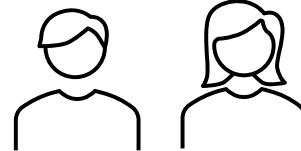
オフィスでいうと・・・



アンケート調査



ファシリティマネジャー
(マネジメントする人)



＜客観的評価＞

- ・目的通りに使われているか
- ・エネルギー消費量が数値になっているか
- ・清潔さは保たれているか

チェックシートによる調査

利用者アンケートの例：10 minutes Survey

J FMA満足度評価手法 2002
アンケート調査票

<10 minutes survey>

●あなたの各自についてお聞かせください。

① 年齢 (a) 10代～20代 (b) 30代 (c) 40代 (d) 50代以上
② 性別 (a) 男性 (b) 女性
③ 所属 ()
④ 徒数 ()
⑤ 現在のビルへの入居年数
(a) 6ヶ月未満 (b) 6ヶ月以上1年未満
(c) 1年以上3年未満 (d) 3年以上

J FMA品質評価手法研究部会

●お聞き本（複数）……
現在のオフィスについて、どのように感じていますか。
以下の質問についてお答えを、1～4の数字に口ひこめてください。
お答えの理由について（ ）の中に簡単にご記入ください。

1. あなたは、職務的に見てオフィスの立地に満足していますか。 1・2・3・4
2. あなたの入居している建物は、良い建物（外・内装がいい、設備等）だと思いますか。 1・2・3・4
3. あなたは、職務的に見てオフィスの安全性・便益性に満足していますか。 1・2・3・4
3-1. あなたは、地震時や火災時に、安全に避難できると思いますか。 1・2・3・4
3-2. あなたのオフィスの防犯対策（入退室管理、捲戸取止め等）は十分だと思いますか。 1・2・3・4
3-3. あなたのオフィスのパーキング（駐車場、トイレ等）は十分だと思いますか。 1・2・3・4
4. あなたは、職務的に見てオフィス環境に満足していますか。 1・2・3・4
4-1. エレベーターはスムーズに利用できますか。 1・2・3・4
4-2. 駐車場（玄関）には満足していますか。 1・2・3・4
4-3. オフィスレイアウトには満足していますか。 1・2・3・4
4-4. 喫煙（喫煙所、吸菓所等）には満足していますか。 1・2・3・4
4-5. 宿泊（宿泊施設、日用品等）には満足していますか。 1・2・3・4
4-6. 施設（椅子等）には満足していますか。 1・2・3・4
4-7. 室内の空調機（熱かさ、静音）には満足していますか。 1・2・3・4
4-8. 内装・家具の色彩については満足していますか。 1・2・3・4
4-9. オフィスアメニティ（トイレ、緑化、休憩室等）は満足されていますか。 1・2・3・4
5. オフィスは、既存感があり気持ちが良いです。 1・2・3・4

（注）ここで、複数とは、物理的な形としてのオフィス建物を意味します。
オフィスとは、オフィス役割、などと捉えさせし、それに付随する設備を含みます。
既存感とは、既存、オフィスで使用する設備を意味します。

（注）各項目の右側に記載されている数字は、該項目に対する回答率を表します。

＊次ページもご覧ください。

利用者アンケートの例：10 minutes Survey

	思わない(不満)	あまりそう思わない	やや思う	そう思う(満足)
1. あなたは、総合的に見てオフィスの立地に満足していますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
2. あなたの入居されている建物は、良い建物（外・内観デザイン、空間等）と思いますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
3. あなたは、総合的に見てオフィスの安全性・信頼性に満足していますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
3-1. あなたは、地震時や火災時に、安全に避難できると思いますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
3-2. あなたのオフィスの防犯対応（入退室管理、侵入防止等）は十分だと思いますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
3-3. あなたのオフィスのバリアフリー対応（段差、トイレ等）は十分だと思いますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
4. あなたは、総合的に見てオフィス環境に満足していますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
4-1. エレベータはスムーズに利用できますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
4-2. 執務空間（広さ）には満足していますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			
4-3. オフィスレイアウトには満足していますか。 ()	1 · 2 · 3 · 4			

チェック項目例：

『FM 品質から見るオフィス評価項目 オフィスビルを借りるとき ワークプレイスを構築するとき』

FM 品質から見るオフィス評価項目
オフィスビルを借りるとき
ワークプレイスを構築するとき
改訂版

1.立地環境は企業の方針に合っていますか
・施設の質や立地などは方針に相応ですか
・施設、執務スペースは賃料モチーフ(向日市)で賃料できますか
・企業の意図が実現できるか(賃料、面積、構造など)

2.水害・地震など自然災害に対するリスクはありませんか
・施設の立地や構造等の自然災害に対するリスクを確認して下さい
・構造等の自然災害に対するリスク(火災、震災、水害、土砂災害、雪崩、豪雨、地盤沈下など)

3.周辺の治安や隣接環境は良好ですか
・犯罪発生率、不審者の有無、警報だけではなく住民の意識などを警察署などに確認しましょう
・周辺施設等で確認することもできます
・面積と比べて駅周辺においてはテナント構成を確認しましょう

4.生活利便性はどうですか
・コピーコンピュータ、ドラッグストアや飲食店の有無や利便性(やすさを確認)はしっかりと確認(車なし)
・日常の生活の手続を理解(わかりやすく)して下さい(銀行、新規開設、会員登録等)

5.交通アクセスは適切ですか
・利用する公共交通機関(バス、電車、地下鉄、新幹線、タクシーや運転時間、車など)
・駐車場の有無を確認(わかりやすく)
・パーキングの運営会社を確認(わかりやすく)

6.駐車場は確保できますか
・当社(ルート)が立地の駐車場を確保できていますか
・駐車場の有無(駐車場の運営会社)の記述はありますか
・パリティへの配慮はありますか

7.業務の妨げになるような外部騒音や匂いはありますか
・周辺に騒音や臭いの発生源はありませんか
・特に飲食店が同じビル内などはどのくらい騒音がおきていますか

8.施設の分離収容の方法や荷物置き場テント設置可能でしょうかを確認して下さい

1 心理衛生
2 品質評価(7つの視点)と評価項目
3
4
5
6

チェック項目例：

『FM 品質から見るオフィス評価項目 オフィスビルを借りるとき ワークプレイスを構築するとき』

オフィスビルを借りるときには目的を明確にし、それに合ったビルを選定することが重要です。次の評価項目を参考に目的に適合したビルを選定するようにしましょう。

賃借条件、契約条件の確認

- ▼賃借面積は、全体の必要面積 だけでなくワンフロアの必要面積も確保できていますか
|共用会議室の利用可否 |社員食堂の設置可否 |将来の借り増し・返却への対応度も確認
- ▼契約先ビルオーナーの信頼性・経営の健全性を確認していますか
- ▼入居テナント情報を確認していますか | 同業者、飲食・店舗等の営業時間

1. 立地

1-1 立地環境は企業の方針に合っていますか

- ・地域の歴史・文化などは社風に相応しいですか
- ・地名・駅名のイメージは社員のモチベーション向上に貢献できますか
- ・企業の歴史（創業の地など）を考慮していますか

1-2 水害・地震など自然災害に対するリスクはありませんか

- ・ハザードマップ等で水害の危険性や活断層の位置を確認しましたか
- ・災害時の周辺道路状況は確認しましたか

※災害時には、幹線道路、橋などが通行禁止となる場合がありますので、自治体が出している防災マップで確認しましょう。

※小規模な水害はニュースになっていないことがあるので注意しましょう

※地域に特化した災害にも留意しましょう（洪水、土砂災害、噴火、津波、地盤液状化など）

1-3 周辺の治安や風紀環境は良好ですか

- ・犯罪発生率、不審者の多さ、昼間だけでなく夜間の雰囲気などを警察署などに確認しましょう（現地を視察して確認することも必要です）

トイレの品質アンケート例

オフィスのトイレ評価項目						
						2018. 02. 23 品質評価手法研究部会
J F M A品質評価手法研究部会では、オフィスのトイレ品質を評価するにあたり、評価項目を検討しています。 評価項目の妥当性(重要性)および評価の重みづけを検討するために、以下のアンケートにお答えください。						
(1)先ず、各評価項目ごとに、項目の重要度を選択してください。 (下表の「非常に重要」「重要」「やや重要」「あまり重要でない」から一つを選び□にレ点をつけてください) (2)次に全体の評価項目の中から特に優先すべき項目を5つ選んでください(□にレ点をつけてください)。						
評価項目	優先5項目	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	
便器・洗面器等の衛生器具の個数が適切である (男子用／女子用の個数、及び和式・洋式の個数も含めて)	<input type="checkbox"/>					
温水洗浄や暖房便座が付いている	<input type="checkbox"/>					
手洗いの手洗いにならないような、化粧や歯磨きを行えるスペースがある(男女とも)	<input type="checkbox"/>					
変見の鏡(全身が写る鏡)についている	<input type="checkbox"/>					
ブースの中にカバーやスマホなどを置く場所がある	<input type="checkbox"/>					
ハンドドライヤーまたはペーパータオルが設置されている	<input type="checkbox"/>					
水道の蛇口が開閉しやすいか(センサー式やレバーなど)	<input type="checkbox"/>					
着替え台(フィッティングボード、チェンジングボード)がある	<input type="checkbox"/>					
良い対策をしている(24時間換気・尿石対策)	<input type="checkbox"/>					
防犯性が確保されている(トイレの位置や入り口等に不安を感じない)	<input type="checkbox"/>					
出入り口に段差が無いなど、頑かない配慮がされている	<input type="checkbox"/>					
濡れても滑りにくい床になっている	<input type="checkbox"/>					
洗面所に感染予防の対策がされている(センサーつきの蛇口など)	<input type="checkbox"/>					
便座に感染予防の対策がされている(除菌クリーナ・便座シートがある)	<input type="checkbox"/>					
緊急対応ブザーがついているトイレがある	<input type="checkbox"/>					
廊下等から利用者が見えにくい配慮がされている	<input type="checkbox"/>					
リラックスできる(落ち着いた)内装や色彩になっている	<input type="checkbox"/>					
顔色が分かりやすい照明になっている(身構えを整える等に適した照明器具である)	<input type="checkbox"/>					
車いす利用者(介助なし)やオストメイト(人工肛門や人工膀胱の保有者)が使える仕様の多機能便所が配置されている	<input type="checkbox"/>					
LGBT(性的マイノリティ)に配慮されている	<input type="checkbox"/>					
案内表示や使用方法の説明がわかりやすい(外国人・来客者対応)	<input type="checkbox"/>					
建物用途グレードに相応しい仕様になっている(設備・内装のグレード、スペースの余裕等)	<input type="checkbox"/>					
災害時等外部利用者がキュリティに抵触せずに利用できるトイレがある	<input type="checkbox"/>					
紙や石鹼など備品類がいつも補充されている	<input type="checkbox"/>					
VIP・来賓・来客等に配慮した専用トイレがある	<input type="checkbox"/>					
ファシリティマネジャーとしてオフィスを管理・検討する立場の方は以下の項目にもご回答ください						
改修しやすい仕様になっている(将来のレイアウト変更や男女の間仕切り位置を変えられるようフレキシビリティがある; 適度な広さがあり、便器の種類の変更に追従できる)	<input type="checkbox"/>					
改修しやすい仕様になっている(総合においても同一プランで配管の改修に対応しやすい)	<input type="checkbox"/>					
耐久性のある材料・設備を使い長期間使用できる	<input type="checkbox"/>					
衛生器具や仕上げ材が汚れにくく清掃しやすい	<input type="checkbox"/>					
メンテナンス性を高めるための自動洗浄型便器がついている	<input type="checkbox"/>					
節水型機器が設置されている	<input type="checkbox"/>					
人感センサー対応の照明器具になっている	<input type="checkbox"/>					
中水利用設備になっている	<input type="checkbox"/>					
※ご意見・ご感想など、裏面にご記入ください。						

トイレの品質アンケート例

評価項目	優先 5 項目	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない
便器・洗面器等の衛生器具の個数が適切である (男子用／女子用の個数、及び和式・洋式の個数も含めて)	<input type="checkbox"/>				
温水洗浄や暖房便座が付いている	<input type="checkbox"/>				
手洗いの邪魔にならないような、化粧や歯磨きを行えるスペースがある（男女とも）	<input type="checkbox"/>				
姿見の鏡(全身が写る鏡)がついている	<input type="checkbox"/>				
ブースの中にカバンやスマホなどを置く場所がある	<input type="checkbox"/>				
ハンドドライヤーまたはペーパータオルが設置されている	<input type="checkbox"/>				
水道の蛇口が開閉しやすいか（センサー式やレバーなど）	<input type="checkbox"/>				
着替え台（フィッティングボード、チェンジングボード）がある	<input type="checkbox"/>				
臭い対策をしている（24時間換気・尿石対策）	<input type="checkbox"/>				
防犯性が確保されている（トイレの位置や出入り口等に不安を感じない）	<input type="checkbox"/>				
出入り口に段差が無いなど、躊躇がない配慮がされている	<input type="checkbox"/>				
濡れても滑りにくい床になっている	<input type="checkbox"/>				
洗面所に感染予防の対策がされている（センサーつきの蛇口など）	<input type="checkbox"/>				
便座に感染予防の対策がされている（除菌クリーナ・便座シートがある）	<input type="checkbox"/>				

トイレの品質アンケート例

ファシリティマネジャーとしてオフィスを管理・検討する立場の方は以下の項目にもご回答ください

改修しやすい仕様になっている（将来のレイアウト変更や男女の間仕切り位置を変えられるようフレキシビリティがある；適度な広さがあり、便器の種類の変更に追従できる）	<input type="checkbox"/>				
改修しやすい仕様になっている(縦系統においても同一プランで配管の改修に対応しやすい)	<input type="checkbox"/>				
耐久性のある材料・設備を使い長期間使用できる	<input type="checkbox"/>				
衛生器具や仕上げ材が汚れにくく清掃しやすい	<input type="checkbox"/>				
メンテナンス性を高めるための自動洗浄型便器がついている	<input type="checkbox"/>				
節水型機器が設置されている	<input type="checkbox"/>				
人感センサー対応の照明器具になっている	<input type="checkbox"/>				
中水利用設備になっている	<input type="checkbox"/>				

感染症拡大防止対策

ファシリティマネジャーができること・備えるべきこと

感染経路は3つ

接触感染

ウイルスが付着した手で鼻や口を触ることで粘膜から感染

飛沫感染

感染者の飛沫と一緒にそこに混ざっているウイルスを吸い込んで感染

空気感染

空気中に漂うウイルスを吸い込んで感染

感染しない。感染させない。

ウイルスを**目・鼻・口**から侵入させない
鼻・口からの飛沫の排出を防ぐ

手についてウイルスを洗い落とす



ウイルスの出入り口を塞ぐ

対策 1：感染防止行動を促進

- ▶ 手指を清潔に保つ
 - ▶ **手指の消毒**を徹底するよう注意喚起
 - ▶ 正しい手洗いの方法を掲示
- ▶ 空気中のウイルスを増やさない
 - ▶ エレベーター内等狭い場所での**会話を控える**よう注意喚起
- ▶ マスクの正しい着用
 - ▶ とくに人と会話するときには、**口と鼻を覆う**よう注意喚起

対策2：ハードで感染予防

ウイルスの付着を減らす

- ▶ 手指のための**消毒液を要所に配置する**（建物出入り口・エレベーターホールなど）
- ▶ 照明や建材などでウイルスを減らす効果があるものを用いる
- ▶ 会議で使用したテーブルを拭く

空気中のウイルスを減らす

- ▶ **換気量の確保**（ロッカー室など空気がよどみやすい場所は要注意）
- ▶ 二酸化炭素濃度を測定し、換気量を確認する

ひとが密集しないようにする

- ▶ 会議室の**椅子を減らす**
- ▶ **人の間をパネルなどで仕切る**

感染者が出た場合の隔離場所を用意しておく

- ▶ 2メートル高さの仕切り（パネルやロッカー）で囲われた**隔離場所**

感染対策ガイドライン

「オフィスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」一般社団法人日本経済団体労連快

「ビル事業における新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防ガイドライン」一般社団法人日本ビルディング協会連合会

～商業施設等の管理権原者の皆さんへ～「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法内閣府

「新たにテレワーク（在宅勤務）をする人へ、心理学者からのアドバイス」公益社団法人日本心理学会

対策3：複合災害に備える

地震発生等の災害が発生して

- ▶ 帰宅できなくなった場合
- ▶ 停電して空調が止まった場合
- ▶ 水道が止まった場合
- ▶ トイレを使えなくなった場合

接触感染・飛沫感染・空気感染を防ぐ対策

- 備蓄品の配布で感染を広げる？（ひとが密集する・多くの人の手を介する）
- 換気が十分に行えない・気温が下がる
- 手を十分に洗えない



床にはウイルスが多く存在する可能性

床に毛布を広げて寝る・座るのは避けましょう。

新型コロナウイルス

避難生活お役立ち

サポートブック



2020年5月29日発行（第2版）

今後最新情報に基づき、随時更新予定

認定 NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD)

避難生活改善に関する専門委員会

品質評価軸（7つの視点）

今後、さまざまな感染症
が世の中に現れる可能性
がある

感染症が世界的に拡大す
ると状況は年月を超えて
長期化する

安全性・信頼性を確保し
ながら窮屈にならない運
用を行う



ファシリティマネジャーは エッセンシャルワーカー

くれぐれもご自愛ください

品質評価手法研究部会の 活動紹介

今年のテーマ： 日本らしいFMとは何か

- ▶ FMはアメリカ起源で、これまで欧米や豪州から学んできた
- ▶ 日本人の精神性や国内事情に見合ったFMを考えてみたい
 - ▶ 安全性・信頼性：命を守る
 - ▶ 快適性・機能性：バーチャル環境で働くことが増えた
⇒ WFH下での健康配慮・仕事環境
 - ▶ 環境保全性：自然との共存・共生
 - ▶ 多様性：色々な意味での距離感、声を出せないひとの声を拾う
 - ▶ 心理配慮性と似てきてている
「ソーシャルディスタンス」と社会性
 - ▶ 心理配慮性：心理的安全性は昨今とても重要視されるようになってきている
⇒ 気兼ねなく発言出来る、自分らしく居られる
- ...

活動の実態

- ▶ 毎月第二土曜日の午後 14時～17時
17時から18時までは、有志で雑談
- ▶ 2020年3月からZOOMを利用（仙台・東京・埼玉・神奈川・千葉・大阪・香港・名古屋）
(それ以前は、SkypeでJFMA事務局+大阪、仙台、名古屋)
- ▶ 例年、9月頃、1泊で合宿（大阪・仙台・名古屋などで見学会および学習会を開催）
- ▶ 20名の部会員がそれぞれの立場で考え、発言し、学び合う部会

一緒にファシリティの品質
について考えてみませんか

興味が湧いた方は、JFMA事務局までお問い合わせください。